

機械器具 61 歯科用ハンドピース
歯科技工用電動式ハンドピース 70746000
一般医療機器

パーフェクタ900

【形状・構造及び原理等】*

1. 形状



2. 電氣的定格

定格電源電圧 AC100V
周波数 50/60Hz
電源入力 200VA

3. 原理

本品は歯科技工用モータにより回転力を発生させ、ハンドピースに接続された歯科技工用のバーや工具に回転動力を伝達させる。回転方向及び回転速度はユニット部において電氣的に制御される。

4. 仕様

モータハンドピース	回転数(rpm)	トルク(Ncm)
LA-9	5,000～100,000	0.7
LA-66	1,000～50,000	7.8

【使用目的又は効果】

モータを内蔵する歯科技工用ハンドピースであり、接続した歯科用バー等に回転動力を伝える。歯科技工における金属、セラミック、レジン等の歯科補綴物の切削・研磨・模型の調整に用いる。

【使用方法等】

1 使用前の準備

- 使用前に本品の外観を点検し、各部に異常（破損、傷、著しい汚れ等）の無いことを確認する。
- 各部の接続を行う。バーをハンドピースに取り付ける。
- タンク搭載タイプは、冷却水をタンクに補充する。

2 使用中の操作

- 本体のメインスイッチを押し、電源を投入する。
- コントロールユニットの回転数調整ダイヤルを回し、回転数を設定する。モータハンドピースを作動させ、対象物の切削等を行う。ニーコントロールタイプは本体上部カバーを、テーブルトップタイプはフットスイッチのペダルを踏むことによりモータが作動し、バーが回転する。冷却水は、ニーコントロールタイプはニーレバーを上方向へ、テーブルトップタイプはフットスイッチの冷却ボタンを押すことにより供給される。
- 逆回転や一定回転での作動は、コントロールユニットにおいてボタンを押すことにより設定する。また、モータハンドピースを付け替えた時もコントロールユニットで設定を行う。

3 使用後の処置

- 本体の電源を遮断し、本品からバーを取り外す。
- 各部に異常（破損、傷、等）の無いことを確認する。
- モータハンドピースのチャック部分は分解して洗浄用ブラシ、エア等で異物を除去し、サービスオイルで注油を行う。その他の部分には必要に応じて清掃を行い、保管する。

【使用上の注意】*

使用前に取扱説明書を参照すること。

1. 使用上の注意

- モーターの回転が完全に止まらないうちに着脱しないこと。
- バー等挿入した後、保持を確認しないで作動させないこと。
- 作動中に異音・異常な振動がある場合は使用をしないこと。
- 作動中に故意にバー等に力を加えないこと。
- 保護グローブや保護メガネ・保護マスク等、飛散した切片等から使用者を保護する対策をせずに使用しないこと。

2. 重要な基本的注意

- 長時間の連続使用をする場合、低温やけどに注意すること。
- 使用後は洗浄を行うこと。
- 個別の医療機器によらず医療従事者として医療を実施するにあたり既に注意されていると考えられている事項は遵守すること。

（注意事項の内容例）

平成 26 年 10 月 31 日 事務連絡

「医療機器の添付文書の記載要項に関する Q&A について」別添 1

【貯蔵・保管方法及び有効期間等】

1. 貯蔵・保管の方法

- 水のかからない場所に保管すること。
- 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などの影響を受けない場所に保管すること。
- 保管中に傾斜、衝撃、振動を与えないこと。
- 化学薬品の付近、ガスの発生する場所に保管しないこと。
- 歯科従事者以外が触れないように保管すること。

【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書を参照すること。

- 必ず定期的に点検を行うこと。
- しばらく使用してない状態の後再度使用する場合は、必ず各部の作動確認を行ってから使用すること。

【製造販売業者及び製造業者等の氏名または名称等】

製造販売業者	白水貿易株式会社
電話番号	06-6396-4400
FAX番号	06-6396-4457
ホームページ	http://www.hakusui-trading.co.jp
製造国	オーストリア
製造業	W&H Dentalwerk Bürmoos GmbH